

95歳の長寿を町長がお祝い

1月16日(木) 95歳のお誕生日を迎えられた武山正直さんの長寿をお祝いしました。

永年町に携わってご活躍をされており、町の歴史について町長とお話されました。

伊藤町長は「95歳おめでとうございます。これからもお元気でいてください。」とお祝いの言葉をかけていました。



愛知県で町の魅力を発信！！

1月25日(土) イオンモール木曽川にて、岐阜県観光キャンペーンが開催され、町の観光紹介やふるさと納税などのPRを行いました。

会場では町の観光パンフレットや特産品の「生せんべい」の無料配布が行われ、岐阜県と町マスコットキャラクターの「ミナモ」と「ほぎもん」も一緒に会場を盛り上げ、写真撮影会を行いました。



2年生が考えた献立が給食に登場！！

1月31日(金) 幼稚園と小中学校で、昨年12月に開かれた「学校給食選手権」で、最優秀賞に選ばれた献立が登場しました。また、中学校にて食材を提供した生産者3人を招き、大会に出場した2年生3人と一緒に給食を味わいました。ネギ農家の苅谷雄二さんは「給食に自分の野菜を使ってもらえて嬉しいです」と話されました。



みんなで元気に！ 鬼を追い払おう！

2月3日(月) 幼稚園にて毎年恒例の節分の豆まきが行われました。

鬼が描かれた手作りのマスを持ち、突然現れた恐ろしい赤鬼と青鬼に向かって友達同士で声を掛け合いながら勇敢に豆を投げました。園児たちは寒空の下でも元気いっぱい「鬼は外、福は内」のかけ声で今年の健康や幸せを願い、みんなで力を合わせて3匹の鬼退治を行いました。



可茂地域公衆衛生協議会長から表彰

2月4日(火) 役場公室にて坂祝町保健推進員の太羽敦子さんが可茂地域公衆衛生協議会長表彰を受け、町長より表彰伝達されました。

多年にわたり、公衆衛生事業の推進に献身的な活動を続け、地域に貢献された功績から今回の受賞となりました。

太羽さんは平成26年に町から保健推進員の委嘱を受け、母子の相談、行政との橋渡し、健康づくりの推進等を10年以上にわたり活動されています。坂祝町保健推進員として、初めての受賞になりました。町長は「これからも活動を続けてもらえるように町も支援を頑張っていきます。」と激励されました。



冬の登山道で人命救助！

2月12日(水) 猿ばみ城展望台登山道にて、可茂消防署特別救助隊による救助訓練が実施されました。今回は隊員約15人で連携を取りながら、登山道外に落下した登山客の救助を想定した訓練と岐阜県防災ヘリコプターへの要救助者収容訓練を行いました。要救助者を安全、確実、迅速に救出するため、先輩隊員の的確な指示・指導で若手隊員が懸命に救助訓練を行いました。



「やさしい日本語」で防災を学ぼう！

2月15日(土) 中央公民館にて、町在住の外国籍の子ども達を対象とした防災講座が開催されました。日本語の理解が不十分な方が災害弱者にならないため、多文化共生委員会と町内消防団が主体となり、「やさしい日本語」で火災の予防策や火災発生時に取るべき行動を伝えました。

主催者の梅田千枝子委員長は「町内では外国籍の子どもが増加傾向にあり、難しい日本語を理解できない子どもが火災発生時に取り残されないように指導する側の工夫が欠かせない」と話されました。親子での参加もあり、家族で知識を深めました。



永年勤続功労者表彰を受賞

2月18日(火) 岐阜グランドホテルで岐阜県農業会議創立70周年記念式典が開催され、兼松幸史さん(黒岩)が岐阜県農政部長から表彰を受けたことを町長に報告されました。

兼松さんは通算25年間坂祝町農業委員会委員に在職、永年にわたって農業振興に大きく貢献された功績が認められ受賞となりました。

永年勤続功労者表彰 受賞者

岐阜県農政部長表彰(24年以上) 兼松 幸史(黒岩)

全国農業会議所会長表彰(15年以上24年未満) 兼松 寿夫(酒倉)



写真左 兼松 幸史さん

地域防災を支える安全確認を実施！

3月2日(日) 取組・勝山・深萱地区において、消防団による消火栓点検が実施されました。今回の点検には消防団員45名が参加し、地域の安全確保のために消火栓の状態を細かく確認しました。

点検では、消火栓の破損や異常の有無、水の出具合、周囲の障害物の有無などがチェックされ、万が一の火災発生時に迅速に対応できるよう備えました。消防団では今後も地域の防災力向上のために定期的な点検を続けていきます。

